

京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構

高性能シミュレーション研究センター オープニング記念シンポジウム

デジタル時代に向けた高性能シミュレーション研究の挑戦

日時：5月12日（月）14：30～18：30

場所：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス 60周年記念館（1階 記念ホール）

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

2025年4月1日、京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構に、新たに「高性能シミュレーション研究センター」が設置されました。本研究センターは、GPUや並列計算をはじめとする高性能シミュレーション技術の開発と、人工知能／データ科学との融合による工学分野におけるデジタル科学技術の発展を目指しています。このたび、研究センター設置を記念し、オープニング記念シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、流体・材料・大規模シミュレーションの3研究分野における最新の取り組みや今後の展望について、各分野の代表者が講演を行います。さらに、特別講演として、京都大学 医生物学研究所 副所長の安達泰治先生をお招きし、シミュレーション技術の医工学分野における現状と今後の展開についてご講演いただきます。本シンポジウムは、当研究センターの掲げる最先端研究と人材育成のビジョンを広く共有する貴重な機会となります。本学の学生をはじめ、学内外の研究者や関係者の皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げます。

<プログラム>

司会 高木 知弘 教授（高性能シミュレーション研究センター センター長）

14:30-14:35 開会の挨拶

山下 兼一 教授（未来デザイン・工学機構 機構長）

14:35-14:45 高性能シミュレーション研究センターの紹介

高木 知弘 教授（高性能シミュレーション研究センター センター長）

14:45-15:05 流体シミュレーション研究部門

小規模計算環境下における計算流体力学の可能性

山川 勝史 教授（高性能シミュレーション研究センター 副センター長）

15:05-15:25 材料シミュレーション研究部門

高性能シミュレーションとデータ科学を融合した材料組織予測の将来

高木 知弘 教授（高性能シミュレーション研究センター センター長）

15:25-15:45 大規模シミュレーション研究部門

GPUスパコンを用いた河川災害・防災シミュレーション

青木 尊之 特任教授（高性能シミュレーション研究センター）

15:45-15:55 <休憩>

15:55-16:45 **特別講演**

生体の形態形成・適応のin silico実験と医工学展開

安達 泰治 教授（京都大学 医生物学研究所 副所長）

16:45-16:50 閉会の挨拶

山川 勝史 教授（未来デザイン・工学機構 副機構長）

17:05-18:30 意見交換会 60周年記念館（2階 セミナー室）※軽食を準備致します。
同室において学生とセンター教員によるポスター発表を行います。

問い合わせ

京都工芸繊維大学 高性能シミュレーション研究センター 事務室

電話：075-724-7316, e-mail: tada0730@kit.ac.jp（事務補佐員 多田 悠里）